

随 意 契 約 結 果 書

業 務 の 名 称	北大東島(6)隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務		業 務 概 要	本業務は、北大東村内における施設の整備に係る技術協力業務を行うものである。	
方 式 等	公募型プロポーザル		業 務 場 所	*****	
契 約 年 月 日	令和7年1月24日		履 行 期 間	令和7年1月25日 ～ 令和8年3月15日	
契 約 の 相 手 方	名 称 等	北大東島(6)隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務対象工事 前田建設工業・國場組・与儀組 建設共同企業体		法 人 番 号	4010001008789
	住 所	沖縄県那覇市西一丁目19番地9号			
契 約 金 額	¥53,999,000 (税込) (¥49,090,000 (税抜))				
予 定 価 格	¥53,999,000 (税込) (¥49,090,000 (税抜))				
特 定 理 由	技術的適正等において最適なものであったため。				

評価点の内訳

業務の名称：北大東島(6)隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務

業者名 (商号又は名称等)	選抜			特定			備考
	選定・非選定	技術協力業務に関する提案	主たる事業課題に関する提案(①+②)+不測の事態の想定、対応力に関する提案	合計	順位	特定・非特定	
北大東島(6)隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務対象工事 前田建設工業・國場組・与儀組 建設共同企業体	選定	18.00	103.33	121.33	1	特定	
北大東島(6)隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務対象工事 五洋建設・仲本工業・協栄海事土木 建設共同企業体	選定	16.00	90.00	106.00	2	非特定	

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	北大東島(6)隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務
業務概要	<p>技術協力業務対象事業</p> <p>< A地区 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信局舎A 新設 (RC-1/延べ面積 約 520㎡) ・ 電源局舎 新設 (RC-1/延べ面積 約 250㎡) ・ 補給倉庫 新設 (RC-1/延べ面積 約 70㎡) ・ 油脂庫 新設 (RC-1/延べ面積 約 20㎡) ・ ポンプ室 新設 (RC-1/延べ面積 約 9㎡) ・ 隊庁舎 新設 (RC-2/延べ面積 約1,200㎡) ・ 体育館 新設 (RC-2/延べ面積 約1,500㎡) ・ プール 新設 (RC-1/延べ面積 約 800㎡) ・ 警衛所 新設 (RC-1/延べ面積 約 80㎡) ・ 火薬庫 新設 (RC-1/延べ面積 約 15㎡) ・ 車両整備場 新設 (RC-1/延べ面積 約 600㎡) ・ 給油所 新設 (RC-1/延べ面積 約 60㎡) ・ 鉄塔A 新設 (S / 約 10m) ・ 通用門 (正門) 新設 一式 <p>< B地区 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信局舎B 新設 (RC-1/延べ面積 約 480㎡) ・ 哨舎 新設 (RC-1/延べ面積 約 4㎡) ・ 鉄塔B 新設 (S / 約 10m) <p>< 共通 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮設一式、造成工事一式、幹線給排水工事一式、舗装工事一式、建物付帯土木工事一式、雑工事一式 <p>業務内容 計画準備、技術協力業務（設計の確認、施工計画の作成、技術情報等の提出、全体工事費の算出、関係機関等との協議資料作成支援、技術提案、設計調整協議）</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 沖縄防衛局長 伊藤 晋哉 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290-9
契約年月日	令和7年1月24日
契約業者名	北大東島(6)隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務対象工事 前田建設工業・國場組・与儀組 建設共同企業体
契約業者の住所	沖縄県那覇市西一丁目19番地9号
契約金額	53,999,000円(税込み)
予定価格	53,999,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本事案は、北大東島において新たに航空自衛隊の基地を建設することに伴い必要となる複数の施設を集中的に実施していく大型事業であるとともに、その実施に当たっては、島の生活に影響を及ぼさないよう施工計画・仮設計画等が必要となるなど、発注者が最適な仕様を設定できない工事で

	<p>ある。このような工事を着実に実施していくためには、仕様の前提となる条件を確定できない早期の段階から、仮設計画や施工を念頭に置いた技術的な知見・ノウハウを設計に反映することが必要である。このため、設計段階から施工者が設計に関与し、施工者の技術を設計に取り入れる技術提案・交渉方式（技術協力・施工タイプ）を採用し、技術提案を求めた。</p> <p>選定に当たっては、「技術協力業務の実施に関する提案」、主たる事業課題に関する提案として「北大東島において、多数の施設の新設工事を行うに当たって、地質が礫性の石灰岩（硬岩相当）であることから、岩掘削が必要であるとともに、地下には多くの空洞（ドリーネ）が存在するため、新設する施設の直下に空洞が位置する場合は荷重による影響の検討が必要となり、土工事等に多大な期間を要することが想定されることから、確実に工期を守るための岩掘削工法、掘削した岩の工事への流用方法並びに空洞対策に関する課題及び有効な対策に関する提案」及び「北大東島において、多数の施設の新設工事を行うに当たって、離島での工事で必要となる資機材の海上運搬、仮設ヤード（資機材置場、仮設事務所等）や作業員宿舎の整備並びにライフライン（工事や生活用の電気、給排水及び燃料等）の確保に関し、制約条件を踏まえたうえで、コスト抑制を意識した仮設計画への課題及び有効な対策に関する提案」並びに不測の事態の想定、対応力に関する提案として「北大東島において、工事期間中に台風や強風等が発生した際の工事現場や仮設ヤードの備え及び作業員宿舎への備蓄などを含めた自然環境に関する課題及び有効な対策に関する提案」について技術提案を審査した結果、事業目的の達成のために総合的に最も評価の高い技術提案を行った「北大東島（6）隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務対象工事 前田建設工業・國場組・与儀組 建設共同企業体」を優先交渉権者として選定したものである。</p> <p>本業務は、工事に先立ち技術提案を反映した設計を実施するための技術協力業務であり、技術提案者である「北大東島（6）隊庁舎等新設総合設計に係る技術協力業務対象工事 前田建設工業・國場組・与儀組 建設共同企業体」が、本業務を履行することが可能な唯一の者である。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定に基づき随意契約を行うものである。</p>
業務場所	—
業種区分	建築関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和7年1月25日
履行期間（至）	令和8年3月15日
備考	